

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ほどきのとつと

公表日 2025年4月21日

利用児童数 38 (2025/3/31時点)

回収数 14

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1		2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2		2	スタッフ数は十分です。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1		1		
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1		1	自分の子どもに何があるのか分からない。理解していただけていると思う。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1		2	少しずつその子の成長や将来につながっていると思う。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	1			家の外でのことは理解されているが、家の中で困っていることはあまり共有できていない。	送迎時や電話、メールにて適宜困りごとをお聞きしながら、必要性があると判断される場合は、日時を決めて個別相談をさせていただきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	2			ほどきで過ごす時間は本人にとってもかけがえないものになっている。家庭や学校などともつながりや、かわかりがさうにあるといいなと感じてる。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	2		1	時と場合によるかもと思います。	支援目標で大きな願いを確認しながら支援を行っています。具体的な支援内容は子どもさんの思いや状況により変わってくることもあります。その分、日々の記録や振り返り、自分たちの支援を省みることで、保護者の方々と子どもたちの様子を共有することを大切にしていきたいと思っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1		4		ほどきのとつとでは、敢えてプログラムとして固定した活動は行わず、子どもたちの「やりたい」から出発した活動、スタッフがそれぞれの子どもたちの願いを読み取りながら提案してみる活動が主になっています。
保護者への説明等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	1	6	したくとも、難しい面があるように感じます。交流が良いとは限らないと思います。	近くの児童館や公園で遊ぶことがあり、その時に遊びに来ている人たちの交流の機会がありますが、機会としては少ない現状があります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	2	1		わかりやすく説明を受けた記憶があります。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3		4	あれば参加してみたい。集まりはあったが、トレーニングがわからない。	外部の研修や活動については掲示してお知らせしていますが、本事業所としては、保護者説明会以外では企画することはできていません。これから検討していきたいと思います。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12	2			帰りのときは必ず話しているが、短い時間なので、他に機会があると、共有できる。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2	1			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13			1	いつもよりそっていただき、とても感謝しています。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	3		5	・兄弟同士についてはわかりません。□ ・妹が兄の行っているほどきに興味があり、私も一緒に遊びたいということがあります。きょうだい同士の交流する機会があると嬉しいです。 ・きょうだい向けのイベント楽しそうですね。(きょうだいの本音が聞きたい)	2024年度は、新しい試みとして、保護者の方がお菓子を作りながらゆっくりとお話をする企画を計画させていただきました。きょうだい同士の交流の機会については、今後検討をさせていただきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13		1			
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1			積雪の際、駐車場について電話連絡して頂きました。	
非常時等の対応	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8			6	ホームページはあまり見る機会がないですが、通信での写真でうつてるかな？とみたり楽しんでます。	引き続き、「遊びより」を発行することを通して、活動の様子やスタッフの思いをお伝えしたいと思います。ホームページやブログの周知も行っていきたいと思います。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13		1			
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		2	何度か訓練に参加していました。食物アレルギーで、エビベンをどこに、その日保有しているかを確認する作業が必要なのは、と感じています。	エビベンや食物アレルギーの確認につきましては、今月中に研修を行いまして、エビベンの保有場所を保護者の方と共有させていただきたく思います。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			5	何度か訓練に参加していました。	定期的に避難訓練を行っていますが、子どもさんによって利用の曜日や時間帯が違いますので、それらのバランスも意識して日程を決めていきたいと思っています。
満足度	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			1	たぶんされていると思う。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		1	以前していただいたことがあったと思います。	
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	13				色々な時があります	
自由	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	13				色々な時があります	
	29 事業所の支援に満足していますか。	10	3				

<自由に

ほ ど き へ の 促 え	30 お子さんにとって、ほどきのととはどんな場所ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・リラックス空間 ・友だちと遊べなかったり、自分のやりたいことができない時は行き渋りがみられますが、必ず人が居て交流ができる、家以外で安心できる場の1つになっていると思います。 ・「おかえり」とむかえてくれて安心して過ごせるホームのような場所 ・楽しいところ。アナ雪ができるから。 ・自分の好きを表現できる場所 ・楽しいところ ・リラックスして楽しく過ごせているように思う。 ・安心して自分らしく過ごせる場所 ・大切な居場所のひとつです。世界が広がりました。 ・楽しい場所。いろんな経験・体験をさせてくれる場所。 ・気を抜けるところ。 ・"居場所"になっていると話していました。 	<p>安心できる場と安心できる関係があることは子どもたち（わたし達）が成長していく際の土台としてとても大切なことであると考えています。そこから、友だちとの関係をつくっていったり、自分が好きなことにたっぴりと取り組んだり、新しいことに挑戦したりしてほしいと思っています。「一緒に〇〇して遊ばない？」と誘い合って遊ぶ姿、そこでお互いの「やりたい」がぶつかり葛藤する姿、それぞれに好きなことをしながら緩やかに繋がり合う姿、安心できる場と関係が広がる中で出てくる子どもたちの様々な姿を嬉しく促しています。</p>
	31 保護者にとって、ほどきのととはどんな場所ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども本人が自己肯定感を高められる場所 ・人との関わりの中で色々な感情になりますが、気持ちを受け止めてもらえる、安心できる唯一の場になっていると思います。何でも相談しやすいです。 ・楽しくしたいことができる場所で親としてありがたい場所 ・子供を安心して預けることができる場所 ・子供の成長を支えてもらえて、安心できる場所 ・子供と安心して過ごせるまた色々相談できる場所。 ・子どものことを相談でき、一緒に考えてくれる場所。 ・上に同じ（大切な居場所のひとつです。世界が広がりました）。 ・心のよりどころ。 ・同上（気を抜けるところ） ・一緒に子育てをしてもらえる場所。同じ目線で子育ての話ができることが、ほどきのいいところだと思います。 	<p>いつもご理解・ご協力いただきありがとうございます。たくさん心温まるご意見をありがとうございます。今後も、保護者の皆様と子どもたちの様子や思いを共有しながら、子どもたちの成長と一緒に見守らせていただけたらと思っています。日々の生活の中で、心配なことや困ったこともあるかと思いますが、対話を重ねながら、その背景にある子どもたちの思いは何か、私たちにできることは何かなど、一緒に考えていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。</p>
く そ の 他 > 自 由 記 述 欄	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日はこんな言葉をかけてくれた」と温かい言葉の数々を教えてください。おうちのような安心して過ごせる場所に通えて嬉しく思います。 ・親子で体の調子が悪いことがわかると子供たちの事はもちろんお母さんの事も私達は見守っていると言われ、驚きと恐縮と感激の思いがあったのを覚えています。子供にとってお母さんの存在は本当に大きいものなんですよね。だけどお母さんも人間、色々な感情や葛藤があって、それを見守っていてもらえていると思うだけで、子供への向き合い方も違う、違ってくると思います。ありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。 ・いつも寄り添って話をきいてもらえ、とても嬉しく思います。子どもも居心地が良いように、親の私もたまった気持ちを吐き出せる場所（子どもの対応でつかれがたまった時など）で動かっています。ありがとうございます。18で入居しましたが、きょうだいのケアやきょうだいほどこきに行っていることを下の子にどのように話をしたら良いかわびがあります。参考になる伝え方があれば知りたいです。 ・いつもお世話になっております。親の心のケアも考えてくださって、本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。 ・いつも子どもたちの個性を大切に大切にしてくださること、とてもありがたく思っています。自分の大切なものを大切にもらえるほどきは、子どもたちが、自分で自分を大切にする力を育む、育める場所だな、と思っています。これからも、そんなほどこきでしてほしいな、と思います。福祉だから出来ること出来ないことがあることが、たまにはがゆいときがあります。制度をこえることはできないので、その中で子どもたちの願いや親の願いが、形になっていくといいなと思います。送迎に関しては、誰も利用できたらいいなと感じます。けれど、希望に寄り添って下さっていることは感じ感謝しています。子どもたちはいずれ、ほどこきを旅立つときがくると思います。その子たちが、いつでも立ち寄ってゴロゴロしながらトークできるような場所にもなってほしいなと、本当の居場所になるといいなと思っています。いつも本当にありがとうございます。 		